

貸出債権市場取引動向

1. 概要

一般社団法人全国銀行協会パブリック・リレーション部は、日本銀行が集計・公表していた「貸出債権市場取引動向」を、2008年7月公表分（2008年4～6月期対象）から引き継ぎ、集計・公表している。

本統計は、銀行のシンジケート・ローンの組成実績、貸出債権の流動化実績等を把握することを目的としている。

集計対象	全国銀行（都市銀行、地方銀行、第二地方銀行協会加盟の地方銀行、信託銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行）
集計基準日	四半期（1～3月、4～6月、7～9月、10～12月）毎の計数
報告期限	各期末月の翌月（1、4、7、10月）20日
公表日	各期末月の翌月（1、4、7、10月）最終営業日の午前9時
公表方法	全銀協ウェブサイトに掲載
掲載されている統計資料	「貸出債権市場取引動向」（四半期ごと）

2. 公表内容

(1) シンジケート・ローン（組成件数、組成金額、期末残高）

- ① タームローン（株式上場・公開企業、非公開企業別）
- ② コミットメントライン（株式上場・公開企業、非公開企業別）

(2) 貸出債権の流動化実績（件数、金額）

- ① 正常債権
 - a. 指名債権譲渡（金融機関向け・SPC向け売却別）
 - b. 信託方式
 - c. ローン・パーティシペーション
- ② 不良債権
 - a. 指名債権譲渡
 - b. 信託方式
 - c. ローン・パーティシペーション

3. 用語の解説

(1) シンジケート・ローン

① シンジケート・ローン組成実績

国内において組成されたシンジケート・ローンで、国内店勘定（円貨＋外貨）の居住者向けおよび法人向けの組成実績である。

② コミットメントライン

借手企業と銀行とが、あらかじめ合意した期間・融資限度額の範囲内で、借手企業の要請にもとづき銀行が貸出を行うことを法的に約束する契約である。

③ タームローン（一般的な貸出）

上記の「コミットメントライン」以外のもの。

(2) 貸出債権の流動化実績

① 貸出債権の流動化実績

国内店勘定（円貨＋外貨）の居住者向けおよび法人向け貸出債権の流動化実績である。

② 不良債権

整理回収機構への譲渡等を含む。

③ S P C（Special Purpose Company）」

資産流動化のためにのみ設立される法人。

本統計では信託経由で S P C に債権譲渡した場合は、信託方式に計上する。

④ 信託方式

金融機関が貸付債権を信託することにより、貸付債権を流動化するもの。

⑤ ローン・パーティシペーション

金融機関の貸付債権について、その債権・債務関係を移転させずに、貸付債権の経済的利益とリスクを移転するもの。

⑥ 金額

額面（償却前の債権金額）ベース。